

東東洋

東洋字大洋仙基  
人初種東屋俊太  
郎從大雅堂應  
學吳春世書畫任  
京都教法兼為仙  
基藩畫員天保  
十年十月二十三日歿  
年八十五

以信之に送るに  
之に送るに存  
先達子玉幸一系  
は之をいふは  
ほ之を信物と  
多岐のり少は  
此種好少向  
陸下少信多  
ち山と名り  
化る物、  
物とす  
多岐のり少は  
凌よく  
ありし

十一月廿一日 玉屏

玉屏

玉屏